

令和3年度 事業計画書



地域ぐるみでつくる安全・安心のまち
市民の手で支えあう福祉のまち をめざして
社会福祉法人南魚沼市社会福祉協議会



1. 基本方針

現在、少子高齢化が進行する中、全世代型の社会保障制度の構築に向けた取り組みが進められています。また、社会の変化の中、既存の社会福祉制度では対応困難な課題のある人が増加し、住民同士の支え合いを含め、こうした人々を地域の力で支える「地域共生社会」の実現が重要政策とされています。

令和3年度は、この「地域共生社会」の実現に向けた市区町村社協経営指針を踏まえ、①あらゆる地域生活課題への対応と地域のつながりの再構築（包括的な支援体制づくり）②社協内の部門連携の強化③広域的な事業・活動の連携・協働の推進、の3つの柱を具現化できるような取り組みを組織全体で一丸となって積極的に進めて参ります。

また、今年度は平成29年度に策定した「第3期地域福祉活動計画」の最終年度にでもあるため、同計画の総括と振り返りを行いながら、次期計画の策定にあたり地域の福祉ニーズの整理と重点事業の洗い出しを行います。

コロナ禍における社会変化の中でも安定した福祉サービスが継続して提供できるよう、従来の方法にこだわらない新しい方法も取り入れながら、行政や多くの関係機関と連携を図り、新たな課題にも柔軟かつ迅速に対応できるネットワークの良い組織を目指します。

また、住民に理解され、活用される団体となるよう様々な機会をとらえ、地域に向けた十分な情報発信等を行いながら、地域に開かれた組織運営と、地域福祉の推進を進めて参ります。

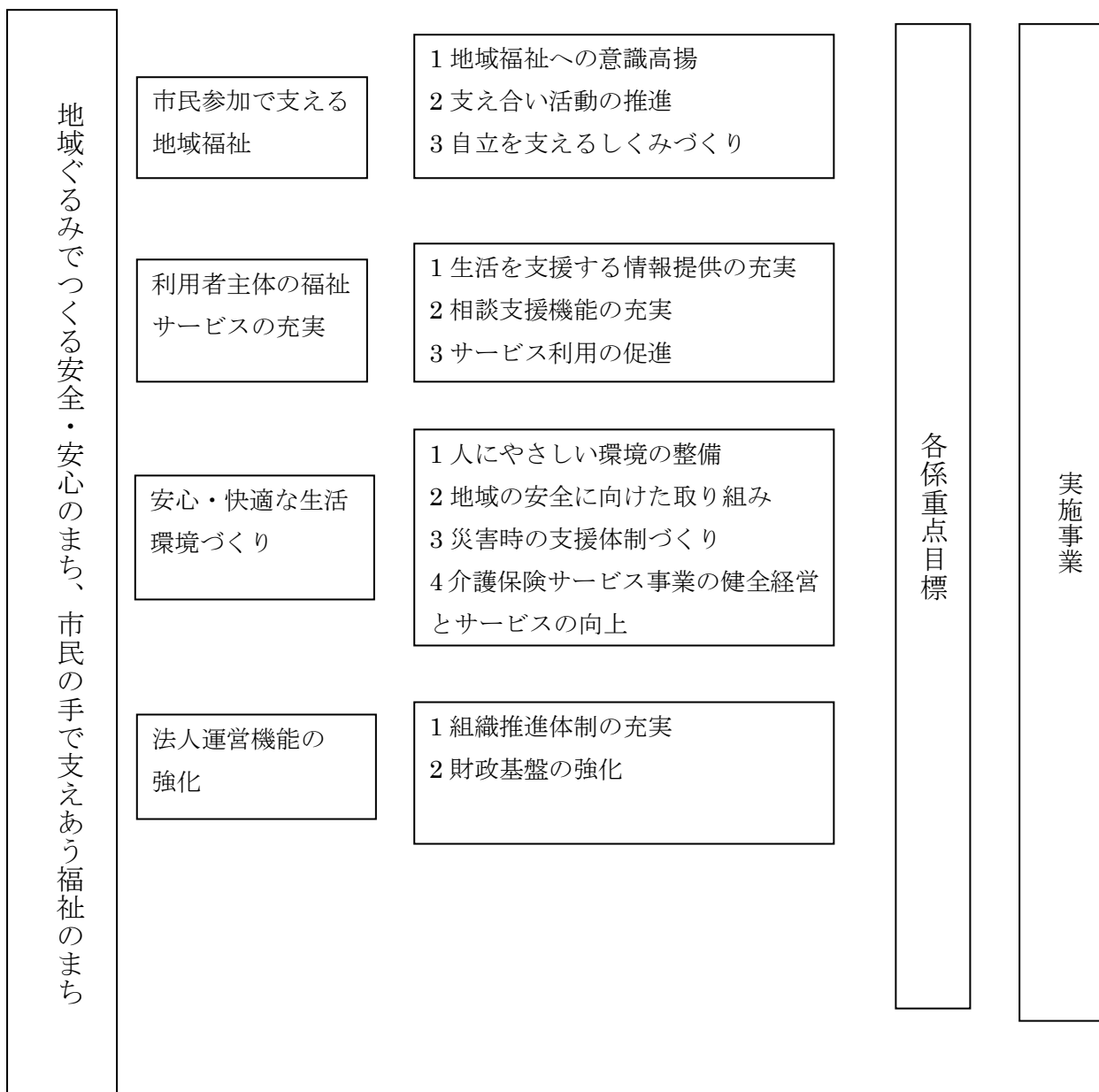
2.事業計画体系図

[基本理念]

[基本方針]

[推進目標]

[部門別重点目標]



基本理念

地域ぐるみでつくる安全・安心のまち、
市民の手で支えあう福祉のまちをめざして

基本方針

- ・ 市民参加で支える地域福祉
- ・ 利用者主体の福祉サービスの充実
- ・ 安心・快適な生活環境づくり
- ・ 法人運営機能の強化

部門別重点目標

◆総務係「組織力の向上と安定的な組織運営」

目 標	内 容
組織力の向上	<ul style="list-style-type: none">・ 法人内研修を継続し、職員間でお互いの業務の理解を深めながら、組織内の連携を高めます。・ 職員が定期的に各自の業務の点検とフィードバックを行うことにより、効果的に業務に取り組める仕組みをつくります。・ 部署間の連携、職員個人へのサポート体制の強化
安定的な財源確保	<ul style="list-style-type: none">・ 会員（賛助会員・特別会員）数の増加を図り、安定的な財源の確保に努めます。・ 社協の存在や事業がより多くの市民に認知され、会員の加入につながるような取り組みを行います。

◆地域福祉係「地域住民が安心して暮らせる支え合いの仕組みづくり」

目 標	内 容
地域での支えあい活動の推進	自ら地域に出向き、地域の「困りごと」を共有し、新たな支え合い活動の展開を検討します。
	新たな支え合い活動の実施に際して、関係機関と連携・協働しながら、活動支援を行います。
地域福祉の担い手確保・育成	小・中・高・大学生に対し、福祉について学ぶ機会や就業体験の機会を提供し、地域福祉活動に対する理解を深める機会を作ります。 また、元気な高齢者から積極的に地域福祉の担い手になってもらえるよう、活動紹介をする機会を作ります

身近な地域福祉活動の魅力を発信	市社協広報誌やホームページ・フェイスブック等、世代に応じた媒体を活用し、地域福祉活動の情報を積極的に発信します。
大規模災害時支援体制の確立	多発する大規模な自然災害に備えるため、地域住民と一緒に災害ボランティアセンターの設置訓練等を実施し、平時から大規模災害について考える機会や支援体制の整備を行います。
第4期地域福祉活動計画の策定	地域福祉ニーズが多様化・複雑化している中で、公的な福祉制度のみに頼らず、住民参加による地域の支えあいを実現していくために、地域の住民や各種団体が主体的に参加して策定する民間の活動・行動計画である第4期地域福祉活動計画を策定します。

◆生活支援係「相談者への適切な支援継続」

目 標	内 容
生活困窮者自立支援事業の相談支援の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関に事業周知ができたことにより、情報共有を密にすることができた。これにより、相談者が増え抱えている課題も複雑化しているため、相互の信頼関係を深めながら、自立に向けて継続的な支援を行います。 ・職員は積極的に研修会等に参加し、相談援助の質の向上を図ります。 ・数値目標：新規相談件数8件/月、プラン作成4件/月
子どもの学習支援事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校区ごとに1か所の教室開催となり、事業の安定に取り組めます。 ・生徒、保護者に対して更なる情報発信に取り組み、相談と参加生徒を増やします。 ・生徒の相談から世帯の相談へ繋がる支援を強化します。 ・学習支援員の資質向上及び新規支援員の確保を図ります。
就労準備支援事業の計画的運営	<ul style="list-style-type: none"> ・1年目となるので、基礎となる基盤をつくる。 ・事業の周知を行ない、2年目、3年目に向けて中期計画を立てる。 数値目標：新規相談件数5件、プラン作成5件。
法人後見事業の受任推進	<ul style="list-style-type: none"> ・法人後見受任登録団体として、判断能力が十分でない方の権利・生活を守るための権利擁護支援を行います。 ・数値目標：法人後見受任件数3件に達成したので、新規受任は都度検討します。
利用者本位の意思決定支援	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事業とも利用者の権利擁護の視点を重視し、意識的に本人本位の意思決定支援を行います。 ・常に職員のスキルアップに努め、法的根拠に基づいた適切な支援を実施します。 ・相談スキルの標準化を目指します。 ・的確なアセスメントとニーズ把握により、短期間でのプラン作成を行います。 ・利用者の満足度や目標達成度をモニタリングにより評価し、その後の適切な支援の確保に繋がります。

◆訪問介護係「利用者本位のサービス提供による在宅生活の継続支援」

目 標	内 容
在宅生活の継続支援と利用者数の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・住み慣れた地域で在宅生活が継続できるように、新規受け入れに努め、月 170 名の利用を目指します。 ・介護に直面した利用者・家族に介護技術の指導や工夫などの情報提供をすることにより、在宅生活の不安感・負担感を減少し和らげます。
自立支援と重度化の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者本人の意向とニーズを理解した上で、自立支援・重度化防止に向けたサービスを提供します。 ・業務の基本を正しく理解し、利用者本位の自立支援・重度化の防止に繋がる支援を目指します。 ・ケアプランに設定された個別目標を確認、共有した上で適切なサービス提供を行います。
コミュニケーション力と介護技術のレベルアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に合わせたコミュニケーション力を身に着け、個別の目標達成に向けたサービス提供を行います。 ・利用者のケアプラン実現に向け、対人援助技術職として各自課題をみつけ内外の研修に参加し全体の資質向上に努めます。 ・オンライン研修も活用しながら、専門職として意識、技術の向上を図ります。

◆居宅介護支援係「利用者本位のサービス提供と健全経営」

目 標	内 容
利用者本位のサービス提供	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者本人の意向を尊重し、自立した日常生活を営むことができるよう、居宅サービス計画を作成します。 ・個別性を尊重した具体的な目標設定をします。 ・地域の社会資源を活かしたサービスの提供を行います。
経営の健全化	<ul style="list-style-type: none"> ・職員 1 人当たりの担当利用者数 35 人、利用実績 30 人以上を目指します。

◆魚沼荘「入所者の安全を守り、生活支援と適切な運営を実施」

目 標	内 容
人権と自主性の尊重	公平な運営と個人情報の適切な管理を行い、入所者のニーズに沿った支援を実施します。
健康維持と人間関係の向上	入所者に寄り添った相談・生活支援を行い、定期受診及び往診、通院支援を実施します。
生きがいの場づくり	行事、各種クラブ活動、レクリエーション、外出支援を実施します。
施設運営の安定	効率的な運営を進めながら、さらに安定した運営を目指すべく、特定施設への移行準備を進めます。

実施事業一覧

拠点区分		サービス区分		事業名
1	法人運営事業		法人運営事業	
2	福祉援護事業	(1)	除雪援護事業	
		(2)	災害援護事業	
		(3)	法外援護事業	
3	共同募金配分 金事業	(1)	高齢者福祉活動事業	①ふれあい昼食会
				②ふれあいサロン育成支援
				③お届け電話帳作成事業
				④介護支援ボランティア制度事業
		(2)	障がい児・者福祉活動事業	①紙おむつ購入費助成事業
				②療育を要する乳幼児家庭の交通費助成事業
				③障がい者いきいきサロン事業
		(3)	児童・青少年福祉活動事業	①福祉体験出前講座
				②社会福祉協力校支援事業
				③福祉教育従事者連絡会
				④ボランティア体験学習事業
		(4)	住民全般福祉活動事業	①定期型お茶の間サロン事業
				②社協だより発行事業
				③福祉のまちづくり運動推進事業
				④歳末見舞事業
				⑤児童遊具設置助成事業
				⑥生活・介護支援サポーター養成事業
				⑦南魚沼なじもネット事業
				⑧ライフデザインノート作成事業
				⑨ひとり親家庭等食料支援事業
⑩生活困窮者救援物資配布事業				
⑪地域福祉活動等支援事業				
⑫南魚沼市生活支援体制整備事業				
⑬地域福祉活動計画策定事業				
(5)	ボランティアセンター事業	①ボランティアセンター運営事業		
		②災害ボランティア研修会		
		③ボランティアグループ活動支援事業		
		④ボランティア保険料助成事業		
		⑤ボランティアふれあい祭り開催支援事業		
		⑥除雪ボランティア活動事業		
4	市受託事業	(1)	地域住民グループ支援事業（ふれあいサロン）	
		(2)	大和老人福祉センター管理事業	
		(3)	塩沢老人福祉センター管理事業	
		(4)	福祉センターしらゆり管理事業	
		(5)	養護老人ホーム魚沼荘管理事業	
		(6)	成年後見事業	①法人後見事業

		(7)	生活困窮者自立支援事業	①自立相談支援事業 ②家計改善支援事業 ③子どもの学習支援事業 ④就労準備支援事業
5	県社協受託事業	(1)	生活福祉資金貸付事業	
		(2)	日常生活自立支援事業	
6	居宅介護等事業	(1)	居宅介護等事業	①訪問介護事業 ②地域生活支援事業 ③日常生活サポート事業
				(2)
		(3)	居宅介護支援事業	①居宅介護支援事業 ②委託事業（認定調査、介護予防サービス計画書作成、介護予防ケアマネジメント）

事業計画・予算

1. 法人運営事業

	内 容						
理事会・評議員会の開催 及び研修会の開催	適正な法人運営や、地域の声を反映するために理事会、評議員会及び監査会を実施する。また定款をはじめとする各種規程の制定及び見直しを行うことにより適正な法人運営を行う。						
会員増強運動、財政基盤強化	<p>会費は貴重な財源となっているため、地域住民や事業所等のご理解を得られるよう努め、ご協力を得やすいような会員区分の設定とする。また、会費以外の財源についても検討を行い財源確保に努める。</p> <p>◎目標</p> <table> <tr> <td>一般会費</td> <td>7,800,000 円</td> </tr> <tr> <td>賛助会費</td> <td>550,000 円</td> </tr> <tr> <td>特別会費</td> <td>150,000 円</td> </tr> </table>	一般会費	7,800,000 円	賛助会費	550,000 円	特別会費	150,000 円
一般会費	7,800,000 円						
賛助会費	550,000 円						
特別会費	150,000 円						
事務局体制の整備	<p>部署間の連携強化を図る。</p> <p>研修への計画的な参加や、定期的な業務の点検とフィードバック等を通し、職員個人の資質向上にも努める。</p>						
情報発信の充実	<p>読みやすい広報誌の全戸配布、ホームページのリニューアル、地域のイベントへの社協 PR ブース出展をとおして社協の知名度向上を図る。</p>						

2. 福祉援護事業

(1) 除雪援助事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2 年度	R3 年度	比較
	除雪援助事業	・ 労力的、金銭的に除雪不可能世帯に対する冬期除雪費の助成事務を行う。 ・ 高齢者、身体障がい者、母子、その他世帯等で行政が認めた世帯 ・ 除雪実施者（個人）の保険加入及び実績集計業務	1,045	1,045	0

(2) 災害援護事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2 年度	R3 年度	比較
	災害援護事業	火災、自然災害等により罹災された世帯へ見舞金品を支給する。	140	140	0

(3) 法外援護事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2 年度	R3 年度	比較
	法外援護事業	社会的、経済的に恵まれず低所得世帯など緊急に援護を必要とする世帯に貸付等を行う。	400	400	0

3. 共同募金配分金事業

(1) 高齢者福祉活動事業

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2 年度	R3 年度	比較
①	ふれあい昼食会事業	世代間交流を目的としてボランティア団体と協力しながら「ふれあい昼食会」開催をします。	55	55	0
②	ふれあいサロン育成支援	ふれあいサロンの新規立ち上げの支援や運営者のスキルアップなどを目指し、研修会等を実施します。	130	180	50
③	お届け電話帳作成事業	一人暮らし高齢者や障がい者世帯など、買い物をするのが難しい方を支援するため、家まで商品を宅配してくれる事業所の一覧表を作成し、必要とする世帯に配布します。	0	100	100
④	介護支援ボランティア制度事業	高齢者にボランティア活動に関心を持っていただき、ボランティア活動をすることで、介護予防につなげてもらうことを目的	500	250	△250

		として、65 歳以上の高齢者が介護施設などで行ったボランティア活動にポイントを付与し、年度末にポイントに応じて交付金を交付します。			
--	--	---	--	--	--

(2) 障がい児・者福祉活動事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2 年度	R3 年度	比較
①	紙おむつ購入費助成事業	65歳未満の常時紙おむつが必要な方に紙おむつ購入費の助成を行います。	1,000	1,100	100
②	療育を要する乳幼児家庭の交通費助成事業	乳幼児が療育のための訓練 通院及び通所に要する交通費の一部を助成します。	360	360	0
③	障がい者いきいきサロン事業	障がい者が気軽に参加できるサロンに助成を行います。	20	20	0

(3) 児童・青少年福祉活動事業

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2 年度	R3 年度	比較
①	福祉体験出前講座の開催	開催を希望する学校等に対し関係機関や関係団体等と連携しながら、福祉出前講座を開催します。	15	20	5
②	社会福祉協力校支援事業	市内小中高等学校で福祉に関係する事業や講演会等を開催する際の費用に対し助成を行います。	800	650	△150
③	福祉教育従事者連絡会	市内小中学校の福祉担当教師よりボランティア活動や福祉事業について理解を深めてもらうため懇談会を開催します。	5	6	1
④	ボランティア体験学習事業	小・中・高校生等を対象にボランティア体験活動を通じ、高齢者や障がい者への理解や職業体験活動を行います。	630	300	△330

(4) 住民全般福祉活動事業

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2 年度	R3 年度	比較
①	定期型「お茶の間サロン」事業	「地域の茶の間」として高齢者や障がい者、子育て中の方々など誰もが自由に参加し、介護予防や仲間づくりなどできる居場所を提供します。	200	200	0
②	社協だより発行事業	社協の取り組みや事業紹介など地域での福祉に関する情報発信の場として広報誌を年6回発行します。	2,200	2,228	28
③	福祉のまちづくり運動推進事業	住民が地域社会でともに支え合い、助け合いながら暮らせるよう、行政区や地域づくり協議会等を福祉のまちづくり運	650	650	0

		動推進地区に指定し、地域の課題解決のための取り組みを支援します。			
④	歳末見舞事業	生活困窮等支援を必要とする世帯に対し、灯油券を配布して生活支援を行います。	1,200	1,200	0
⑤	児童遊具設置助成事業	行政区が管理する児童公園等に遊具を設置するための費用や修理改修費用を助成します。	720	360	△360
⑥	生活・介護支援サポーター養成事業	市民の主体性に基づき運営される新たな住民サービスの担い手として、生活・介護支援サポーターを養成します。	250	250	0
⑦	南魚沼なじょもネット事業	地域の中でお互いに支えあい助け合う地域づくりを目的に、有償の地域住民相互の支えあい活動を推進します。	250	250	0
⑧	ライフデザインノート作成事業	歳をとっても最後まで自分らしく地域で暮らして行くために、もしもの時にも役立つよう準備をしていく自分史ノートを作成、希望者に配布します。	0	200	200
⑨	ひとり親家庭等食料支援事業	市民から寄付していただいた食材を必要とするひとり親世帯等にお渡しし、食料支援を行います。	0	350	350
⑩	生活困窮者救済物資配布事業	地域において緊急的に支援が必要な生活困窮者又は世帯に対し、食糧物資等の援助を行います。	30	30	0
⑪	地域福祉活動等支援事業	地域課題の掘り起こしや新たな地域福祉事業の展開を図るため、地域で活動を行う民生委員に対して活動助成を行います。	204	204	0
⑫	南魚沼市生活支援体制整備事業	日常生活上の支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくため支援ニーズとサービスのコーディネートを行います。	2,749	3,997	1,248
⑬	地域福祉活動計画策定事業	子どもから高齢者まで地域住民一人ひとりが、福祉を自分達の問題としてとらえ、課題解決に取り組みながら、よりよい地域社会の構築を目指すことを目的に、第4期南魚沼市地域福祉活動計画の作成を行います。	0	600	600

(5) ボランティアセンター事業

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2年度	R3年度	比較
①	ボランティアセンター運営事業	ボランティア活動の推進を目的として、受付、登録、活動紹介や啓発、研修などを行います。	650	712	62
②	災害ボランティア研修会	地震、風水害、豪雪等の災害時に対し、対処できるよう市民対象に研修会を開	150	150	0

		催します。			
③	ボランティアグループ活動支援事業	ボランティア活動の円滑化を図るため、組織の強化、育成支援を目的に活動費を助成します。	650	650	0
④	ボランティア保険料助成事業	ボランティア登録者に対し、活動保険料の助成を行います。	660	660	0
⑤	ボランティアふれあいまつり開催助成事業	やいろの森市民まつりと共同開催する「ボランティアふれあいまつり」の開催費を助成します。	80	80	0
⑥	除雪ボランティア活動事業	高齢者のみ世帯や障がい者世帯等で自力では除雪活動が出来ない世帯に対し、ボランティアの協力を得て除雪活動を行います。	300	200	△100

4. 市受託事業

(1) 地域住民グループ支援事業（ふれあいサロン）

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2年度	R3年度	比較
	地域住民グループ支援事業（ふれあいサロン）	地域の集会所等を利用し、地域の交流を深め、互いに支え合う地域住民の自主的な活動を支援します。	3,328	3,328	0

(2) 大和老人福祉センター管理事業

（単位：千円）

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2年度	R3年度	比較
	大和老人福祉センター管理事業	管理者として指定を受け、市民の健康増進、教養の向上並びに生きがいを助長し、地域福祉の向上を図ります。	10,524	9,752	△772

(3) 塩沢老人福祉センター管理事業

（単位：千円）

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2年度	R3年度	比較
	塩沢老人福祉センター管理事業	管理者として指定を受け、市民の健康増進、教養の向上並びに生きがいを助長し、地域福祉の向上を図ります。	2,161	2,035	△126

(4) 福祉センターしらゆり管理事業

（単位：千円）

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R2年度	R3年度	比較
	福祉センターしらゆり管理	管理者として指定を受け、市民の健康増進、教養の向上並びに生きがいを助長	14,617	12,568	△2,049

事業	し、地域福祉の向上を図ります。			
----	-----------------	--	--	--

(5) 養護老人ホーム魚沼荘管理事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R2年度	R3年度	比較
	養護老人ホーム魚沼荘管理事業	70名の定員を目指し、入所者の安全を守り、生活支援と適切な運営を実施します。	141,260	140,948	△312

(6) 成年後見事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R2年度	R3年度	比較
①	法人後見事業	当社会福祉協議会が法人として成年後見人等を受任し、判断能力が十分でない方の財産管理、身上監護等について後見等事務を行います。	240	720	480

(7) 生活困窮者自立支援事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R2年度	R3年度	比較
①	自立相談支援事業	生活保護に至る前の段階から生活困窮者の相談に対応し、抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人意思を十分に確認することを通じて個々の状態にあった支援計画の作成や既存の関係事業との連携等を含めた支援を包括的に行い、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却して自立できるように支援する。	12,501	12,501	0
②	家計改善支援事業	家計の立て直しをアドバイス。家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、生活状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援します。	6,300	6,202	△98
③	子どもの学習支援事業	子どもの明るい未来をサポート。子どもの学習支援をはじめ、日常的な生活習慣、仲間と出会い活動ができる居場所づくり、進学に関する支援、高校進学者の中退防止に関する支援等、子どもと保護者の双方に必要な支援を行います。	11,370	11,767	397
④	就労準備支援事業(新規事業)	直ちに一般就労することが難しい方のために、その方に合った作業機会を提供しながら、個別の就労支援プログラムに基づき、一般就労に向けた支援を中・長期的に実施する。		2,555	2,555

5. 県社協受託事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R2年度	R3年度	比較
	生活福祉資金貸付事業	低所得、高齢者、障がい者世帯等で生活に困窮している方を対象に、経済的自立と生活意欲の増長、社会参加の促進を図ることを目的に低利での貸付と相談支援を行います。	100	100	0

(2) 日常生活自立支援事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R2年度	R3年度	比較
	日常生活自立支援事業	判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の方を対象に、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理の支援を行うことにより、安心して自立した生活が送れるよう相談支援を行います。	2,876	2,418	△ 458

6. 居宅介護等事業

(1) 居宅介護等事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R2年度	R3年度	比較
①	訪問介護事業	特定事業所加算の推進による質の高いサービスを確保したなかで効率的、かつ適正なサービスの提供及び要支援・要介護の判定を受けた方に対し、利用者との契約により、身体介護や生活援助及び相談等を行います。 ◎収入予定額 介護報酬収入：53,000,000円 介護予防収入：4,200,000円 労災：980,000円	73,408	64,686	△ 8,722
②	地域生活支援事業	介護保険法に基づく認定調査により自立判定された方に対し、生活支援及び相談等を行います。 ◎収入予定額：20,000円			
③	日常生活サポート事業	何らかの事情で介護保険対象サービスを利用できない方に対し、居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、身体介護・生活援助を有料で行います。 ◎収入予定額：300,000円			

(2) 障害福祉サービス事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R2年度	R3年度	比較
①	障害福祉サービス居宅介護事業 (居宅介護・重度訪問介護・同行援護)	障害者総合支援法のもとで、介護給付費支給決定を受けた方に対し、利用者との契約により、地域で利用者が自立した生活ができるよう身体介護や家事援助及び相談等を行います。 ◎収入予定額：15,800,000円	15,795	15,800	5

(3) 居宅介護支援事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R2年度	R3年度	比較
①	居宅介護支援事業	特定事業所加算対象事業所として専門性の高い人材の確保や支援困難ケースの対応など、事業所全体としてより質の高いケアマネジメントを行い、要介護者等が介護サービスの適切な利用ができるよう居宅サービス計画(ケアプラン)作成等を行います。 ◎収入予定額：31,284,000円	32,497	30,851	△ 1,646
②	委託事業(訪問調査、介護予防サービス計画書作成、介護予防ケアマネジメント)	要支援者の介護予防計画作成・要介護認定調査業務を行う。 介護予防、日常生活支援総合事業利用者の計画作成業務を行います。 ◎収入予定額：976,000円			

◎社会福祉を高めるその他活動の推進

- (1) 共同募金会に関する事業
- (2) 民生委員児童委員協議会との連携、協力
- (3) 日本赤十字社に関する事業への連携、協力
- (4) 関係諸団体との連携、協力